

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	スマートキッズジュニア南行徳		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 10日 ~ 2025年 1月 15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数) 18名
○従業者評価実施期間	2024年12月 5日 ~ 2024年12月20日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月10日		

○分

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者の特性・保護者の要望などを踏まえながら支援工夫した。	利用者の様子を学校や保護者からその都度共有している。	今後とも、保護者や学校との共有を継続していく。
2	支援内容や負担などの変更があった時に、直ぐに丁寧に説明をしている。	分かりやすく説明している。	視覚的にわかるようにプロジェクターや紙などのを使い説明をする。
3	利用者が安心して楽しんで利用できるように工夫をしている。	活動内容を子供たちが楽しめるものを取り入れている。	子供達の得意な事、好きなことを取り入れて、新たな発見が出来るようにする

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会の開催が少ない。	保護者の方が参加できるように早めにアンケートを実施する	事前に開催希望日や参加方法を募る。
2	ブログの更新が遅れている。	いつまでに更新するかを決める。また、担当を確実に決める。	季節ごとに更新出来るようにする。

3	送迎に時間がかかる	保護者と相談し時間の調整をおこなったり、将来の自立に向けて特性上自己入退室が可能だと思われる利用者は自己入退室の相談を進めるとともに方向が同じ利用者をまとめて送迎の効率化を図る。	ルートの確認をして、より良い時間短縮できるようにする。
---	-----------	---	-----------------------------

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 スマートキッズジュニア南行徳

公表日 2025年3月27日

利用児童
数 19名

回収数 18

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	0	0	2	教室を見たことがない	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16	0	0	2		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	2	0	2	教室を見たことがない	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	0	1	2	教室を見たことがない	
適切な 支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	1	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	0	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	18	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	0	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17	1	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	0	0	1		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	3	3	7	特に交流しなくてもいいと思っている。	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	2	1	6		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17	1	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	0	0	0		

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18	0	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	2	2	8		
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	0	0	1		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	1	1	2		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17	1	0	0		
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	3	0	1		
非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	0	0	1		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	1	0	1		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	0	0	2	まだ、そういう事はないですが、スマートさんはしっかりと説明と対応をしてくれるだろうと感じています。	
	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	18	0	0	0		
満足度	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18	0	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	1	0	0		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
スマートキッズジュニア南行徳		2025年 3月 27日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	2	広く使いたいときは机を端っこに寄せたりしてスペースを広くし確保している。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	3	法令上の体制は整っているものの下校時間や送迎によって職員の人数が十分ではないと感じることがある。その際はエリアの他スマートキッズから送迎協力をしてもらい対応をしている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	3		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1		子供たちの活動に合わせた空間にはなっていると思うが、事務所の中が汚く使ったものを同じ場所に戻したり整理整頓が必要であると思う。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	1	体調を崩していたり、着替え時に使う静養室があり、使うときはカードを使用中にして使っている。	個室の片付けが終わっていない
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	2		誰もが意見を言える環境作りに心掛けているが、スケジュールによって抜けてしまう事がある
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	その都度、指摘されたことに対処をしている	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	業務前ミーティングを行うことにより、前日の振り返りや利用者の対応を見直すなど共有を行っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	6		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1	定期的な研修プログラムがあり、スタッフのレベルごとの研修に参加している。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3	3		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	2		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	1	日頃からスタッフが利用者の変化や様子を共有をおこなっている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	3		曜日ごとの利用者の療育内容リスト作成をして、個々の支援内容を見やすくする必要がある。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	2		

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	2	事前に回覧で支援内容をつのっている、その他に、業務前ミーティングや雑談の中でヒントを得ることもある。	事前に回覧で活動内容を募っているが回答があまりなく、独善になりがち
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	利用者の特性を踏まえて、各月、季節に合わせた療育内容に変えている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	業務前ミーティングを行い、当日利用する子供の様子を共有している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2		送迎時間が長くきちんとした打ち合わせがあまりなく、その日に共有できていないことがある。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	1	毎日一人ひとりの療育記録を必ず記入している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	2		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	3	3		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	子どもに選択肢を持たせた活動を行うことができていた。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0		地域との交流があまりなく、連携していることが少ない。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	学校での引継ぎ時に学校での様子はどうだったかきいた。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0		就学前事業所に対してかかわりがなかった。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	2	どのような事業所があるのか保護者の方へ提示した。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	3		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	5		教室周辺地域とのかかわりはなかった。

	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	1	5		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	帰りの送迎時に連絡帳では伝えきれないことや、気になっていることを伝えている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4		
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	2	変更等があったその都度、保護者の方がご理解いただけるように説明をした。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	2		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	1	5		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	1		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	2		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人情報等のものに関しては外部の人が分からないように事務室内へ保管したりしている。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1		
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	引継ぎ時等にご家庭での様子が変りないか、服薬が変更がないか伺っていることがある。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	利用している全員のアレルギー一覧を掲示して、提供時には対応している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		

応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	1		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	1		